

今津地区



元岡地区



●今津地区のみどころ

「今津」は、博多津に対して、日宋貿易のために新しく開かれた港という意味でつけられた地名です。古くからの対外交流を物語る寺院や遺跡が多く残っています。

また、今津の南を流れる瑞梅寺川河口一帯は、数多くの渡り鳥が訪れるとともに、カブトガニの産卵地としても有名で、美しい干潟の景観と豊かな自然を堪能することができます。



●元岡地区のみどころ

縄文時代後期頃までは、今津湾の海岸線が、元岡地区のあたりまで入り込んでいたようです。そのことを物語る「桑原飛櫛貝塚」や「元岡瓜尾貝塚」が発見されています。

また、九州大学伊都キャンパスでは、地域と連携したイベントも開催されています。